

公開講演会
里山里海湖文化研究プロジェクト

2015年4月26日（日）
13:00～17:20

AOSSA 福井市地域交流プラザ
607研修室 〒910-0858 福井市手寄1-4-1

受講料 **無料** **60名**（先着順）

プログラム

- 12:30 開場
- 13:00 - 13:30 研究プロジェクトの趣旨説明
中村 亮（里山里海湖研究所研究員）
- 13:30 - 14:30 I ターン生活で考えた福井の里山文化の魅力
石山 俊（総合地球環境学研究所プロジェクト研究員）
- 14:40 - 15:40 若狭地方の王の舞 に見る福井の祭礼文化の魅力
橋本 裕之（追手門学院大学教授）
- 15:50 - 16:50 地域協働実験によるオルタナティブ地域学の試み
湯崎 真梨子（和歌山大学教授）
- 16:50 - 17:20 質疑応答
- 司 会：養父 志乃夫（和歌山大学教授／里山里海湖研究所研究アドバイザー）

福井の魅力
その活かし方をさぐる



問い合わせ先

〒919-1331 三方上中郡若狭町鳥浜122-31-1
TEL 0770-45-3580 FAX 0770-45-3680

さとやま さとらみ
福井県里山里海湖研究所

福井の魅力 その活かし方をさぐる

福井県里山里海湖研究所では、平成27年度から、県内各地を対象とした「里山里海湖文化研究プロジェクト」を開始します。地域特有の里山里海湖生活文化の魅力を再発見し、それらを地域振興に結び付けてゆく実学的研究です。講演会では福井の田舎暮らしの魅力、豊かなお祭り文化の魅力、それらを嶺北と嶺南の事例よりあらためて確認したうえで、地域と研究者と行政が「共動」で地域振興に取り組むことができる方法をさぐります。



〒910-0858 福井市手寄1-4-1

環境への配慮からできるだけ公共交通機関のご利用をお願いいたします。今回主催者側で駐車券の用意はございません。



石山 俊 (いしやま しゅん)

総合地球環境学研究所プロジェクト研究員(文学博士)。
編著『ポスト石油時代の人づくり・モノづくり』(2013年、昭和堂)にて、今立の里山生活と京都の町生活の比較を紹介。専門は文化人類学、農学。



橋本 裕之 (はしもと ひろゆき)

追手門学院大学教授(文学博士)。
著書『王の舞の民俗学的研究』(1997年、ひつじ書房)により若狭地方の王の舞研究を大成。専門は演劇学、民俗学。



湯崎 真梨子 (ゆざき まりこ)

和歌山大学特任教授(学術博士)。和歌山大学型グリーンイノベーション創造プログラムにて、「大学と地域」を結ぶコーディネーターを務める。著書に『地産池消大学:オルタナティブ地域学のこころみ 序論』(2014年、南方新社)。専門は農村社会学、地域再生学。

お申し込み方法

下記に必要事項を記入のうえ、FAXまたはE-MAILで福井県里山里海湖研究所までお送りください。

申込期限 平成27年4月24日(金)

FAX: 0770-45-3680

E-MAIL: satoyama@pref.fukui.lg.jp

参加申込書

お名前	ご住所/ご所属	電話番号
1		
2		
3		